メシェレ いなべ

ふれあいのまちづくりをめざして　2022.11.3　Vol.55

メシェレいなべは いなべ市民と共に 人権を考える会です。

12月4日（日）北勢市民会館へ、さあ集いましょう！

いなべ市民 人権フェスティバル 第16回

やさしさ　思いやり　愛　いのち

12月4日（日）、「第16回いなべ市民人権フェスティバル」が北勢市民会館で３年ぶりに開催されます。本年度のテーマは、「高齢者が生き生きと暮らせるまちづくり ～ウィズコロナ～」です。テーマに沿った内容で、子どもたちから大人まで、様々な世代の方々が楽しめるように、そして心温まる１日となるように、現在実行委員会で計画・準備中です。当日は多くの市民の方々のご来場を心よりお待ちしております。

©藤子プロ･小学館･テレビ朝日･シンエイ･ADK 2021

午前の部　映画ドラえもん のび太の宇宙小戦争 2021

午前の部は、親子映画会として、子どもたちに大人気のドラえもんの最新作「のび太の宇宙小戦争 2021」を上映します。

この映画は、コロナで1年の延期を経て2022年3月4日に公開されました。映画ドラえもんシリーズ通算第41作目の最新作です。子どもから大人まで、家族でみんなが楽しめる映画です。ご期待ください。

当日の日程

午前の部		午後の部	
開場	9:30	開場	12:30
映画	10:00	オープニング	13:00

午後のオープニングは、「藤原コーラス：みどり」の皆さんによるミニコンサートです。メシェレのテーマ曲も歌って頂きます。愛、命をテーマにした標語、人権ポスター、人権作文の入賞者表彰式や展示コーナーもあります。

午後の部　「元気ハツラツ！」のCMでお馴染み！！ 大村崑さん　講演会

『今、幸せでっか？――崑ちゃんの長生きコミュニケーション』

午後の部は、コロナ禍の中で、参加された皆さんが元気の出るような講演会にしたいと考え、「元気ハツラツ！」のCMでおなじみの崑ちゃんことコメディアンの大村崑さんを講師としてお招きします。91歳になられても、映画に出られ、講演会で全国を駆け巡ってみえる崑ちゃんに、これまでの人生を振り返りながら、91歳になっても心も体も元気で活躍されている秘訣を語って頂く予定です。

午前の部、午後の部の入場には、それぞれ整理券が必要です。詳しくは、チラシ・ポスターをご覧ください。

大好評でした！ メシェレ映画館2022

コロナ禍で３年ぶりに開催できました。感染予防対策として整理券を限定配布しました。入場時は、氏名、住所、連絡先、検温の確認を行い、退場時には座席番号の記入をお願いしました。初めての試みでしたが、皆さんのご協力で大変スムーズに実施できました。

第１幕「ひまわり」

戦争の悲惨さを強く訴えかけた内容で、現在も続くロシアとウクライナの戦争と重なり、平和について深く考えさせられるタイムリーな映画でした。「感動した！」「今の戦争が早く終わり、平和が来ますように」との声が大でした。

引き裂かれた家族、夫婦愛。憎き戦争。大きな力に抗えない人々…。その悲しみ…。美しい風景とは裏腹な事情。やりきれないなあと…。

第２幕「風をつかまえた少年」

アフリカの貧しい少年が畑に水を引き、作物の実る豊かな村にしたいと大きな夢を持ち、独学で風力発電を作り、水を引く夢を叶える物語。実話を基にした映画で、皆さん感動！　若い方たちにこそ観てほしい映画でした。

民衆の祈りを無視する姿は、今の国の愚かさと同じだと感じた。その中で、命に向き合う心が科学を知り、未来を開いて行く。

第３幕「ぼけますから、よろしくお願いします」

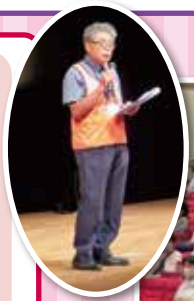
老々介護の葛藤や苦しみ、でもその生活の中にある深い夫婦愛、妻の一言、夫の一言に、会場は涙したり笑ったり。皆さん「いい映画やったね」「素晴らしいご夫婦やね」などと会話されながら、お帰りになりました。

ユーモアがあり、温かくて、夫婦ってこんな素晴らしいものでしたか。娘さんの親を慈しむ気持ちがあふれている。決して否定（人格も）しない接し方。学ばせて頂きました。

第４幕「梅切らぬバカ」

亡き父の象徴である梅の木をきらないという自閉症の息子に、共に生きる喜びを感じだす母親。周りの人も接し方を教えられていく感動の映画でした。大盛況でしたが、映画会も回を重ねてきて、入退場もスムーズでした。

障害を持つ人の生きづらさ、地域にとけ込んで暮らす大変さを実感しました。障害があっても生きやすい世の中を、みんなで考えて行くべきだと思います。

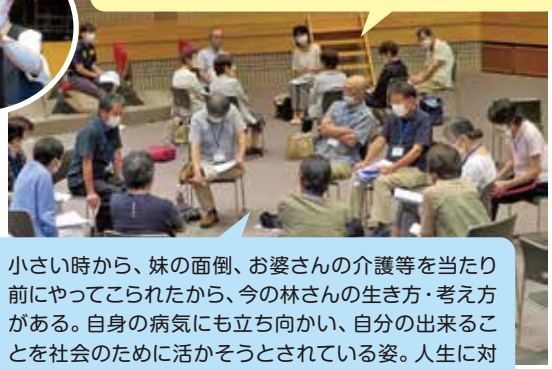


委員研修会

地域の力で、高齢者の生きがいを！

私たちは自らの人権感覚を磨くために、委員研修会を開催しています。今回の研修会では、快生教学会（えんむすび）理事長の林 淑乃さんから、福祉の道を歩むことになるまでのご自身の詳しい生い立ちや、林さんが願う地域づくりと関わった「えんむすび」の活動について、本年度のテーマ「高齢者の人権」を基にして熱く語って頂きました。病気を感じさせない笑顔と迫力のあるトークに、元気とパワーを頂きながら、認知症、介護、福祉の問題について、委員一人ひとりが認識を深めることが出来きました。

「人を愛するということは、知らない人生を知るということだ」「地域で助け合う仕組みを作っていく」林さんのこの言葉、心に刻みました。



小さい時から、妹の面倒、お婆さんの介護等を当たり前にやってこられたから、今の林さんの生き方・考え方がある。自身の病気にも立ち向かい、自分の出来ることを社会のために活かそうとされている姿。人生に対する向かい方を学ばせて頂きました。

メシェレいなべ事務局：いなべ市員弁庁舎内　TEL49-5307　FAX49-5308　E-mail：meschre04@image.ocn.ne.jp